

第 49 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事メモ

日 時：令和 2 年 8 月 21 日(金) 11：00～11：48

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、富川 副知事、島袋 政策調整監、
金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、松田 環境部長、
宮沢 県警本部長、座安 生活企画統括監、大城 保健医療部長、長嶺 農林水産部長、
嘉数 商工労働部長、渡久地 文化観光スポーツ部長、上原 土木建築部長、
伊川 会計管理者、金城 教育長、我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、
糸数 保健衛生統括監、真栄城 医療企画統括監

2 報告事項

(1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

- 総括情報部から新規陽性者発生情報や療養状況等について報告
- 病院事業局から、各県立病院に入院している新型コロナウイルス感染症患者の状況について報告。
 - ✓ 高齢者や中等症以上の患者は看護に人手が必要となるが、そのような患者の入院が増えてきている状況であり、看護師募集していること等の説明があった。
 - ✓ 新型コロナウイルス感染症以外の患者を他の医療機関に転院させる際、PCR検査を実施して陰性証明を発行することができることを確認した。

(2) 米軍基地内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

- 総括情報部から米軍基地内の陽性者発生情報や日本人基地従業員を対象に検査した状況等について報告
 - ✓ トリイ通信施設内勤務の日本人基地従業員に陽性者が確認された

(3) 沖縄県内及び全国の感染状況について

- 総括情報部から警戒レベル判断指標の状況及び本県の「直近 1 週間の人口 10 万人あたり新規感染者数」が 27.45 で全国ワーストであることについて報告

(4) 宿泊施設の運用状況について

- 総括情報部から那覇市内、宮古地区、八重山地区で運用している宿泊料用施設の利用状況等について報告
- 総括情報部から本島北部地域における宿泊療養施設の設置についての調整状況について報告。

(5) 沖縄県緊急事態宣言後の状況について

- 総括情報部からKDDIのデータを利用して作成した滞在人口分析について報告
 - ✓ 繁華街、商業地、空港のいずれの地点においても人出が、3月と比べて3～4割程度減少し、緊急事態宣言により外出自粛の効果が表れている

(6) クラスターの発生状況について

- 総括情報部から県内においてクラスターの発生が確認されている施設や、当該クラスターに関連する陽性者の数等について報告
 - ✓ 総括情報部にクラスター対策班を設置し、感染が発生した医療機関や社会福祉施設にDMATや感染症対策チームを派遣して支援していることなどについて説明。
- 子ども生活福祉部から、所管する福祉施設においてもクラスターの発生施設や5人未満の複数感染者が確認された施設の報告や、総括情報部に部内職員を派遣し、連携して対策を講じていること等を説明。

(7) 看護師等の派遣要請について

- 県内の医療機関がひっ迫しており、複数の医療機関や福祉施設でクラスターが発生している等、危機的な状況にあることに鑑み、全国知事会や自衛隊等に対して看護師等の派遣を要請したことについて総括情報部から報告
- 要請に応え、全国知事会や自衛隊、NPO法人ジャパンハートから看護師等の派遣が決定し、既に支援活動が開始されていることを報告。

(8) 沖縄県における新型コロナウイルス感染症の状況について

- 8月17日確定分までの感染者発生状況について、国立感染症研究所と沖縄県衛生環境研究所が協力して分析した内容について総括情報部から報告

- ✓ 7月末、8月初旬に最も多くの陽性者が確定し、その後は徐々に新規陽性者の数は減ってきている。
- ✓ 新規陽性者のうち那覇市や中南部以外の地域が占める割合が徐々に増えてきている。
- ✓ 陽性者の性別・年齢分布は、20代女性の占める割合が最も高い。20代・30代の若年層への感染が多かったが、次第に高齢者層の占める割合も多くなってきている。
- ✓ 感染経路は、夜の街や会食の場等での感染が多かったが、次第に家族内や施設内での感染例が多くなってきている。
- ✓ 死亡例の感染源について、6月以前は家族内感染の例が多かったが、7月以降では医療・介護現場での感染例が多くなっている。

<主な意見>

- 資料8のような分析結果は、我々の施策決定の判断材料であると同時に、県民に公表したほうがよい。
- 学校については、一部地域を除き、来週から通常登校が始まる。当然、感染予防策の徹底を図るが、今般、濃厚接触者であるにもかかわらず、無症状であったために登校するという事例が生じた。濃厚接触者は2週間きちんと休み自宅待機することを学校現場でも呼びかけるが、一般企業等でも徹底する必要があるため、知事メッセージに盛り込んで発出していただきたい。
- 自宅療養者に対するケアはどうなっているのか。
 - ✓ 総括情報部内に設置された自宅療養者コールセンターから毎日電話による健康観察を行うとともに、地域のナースステーションとも連携をとり対応している。

3 閉 会

- この後、知事コメント内容を記者発表することを確認し、閉会とした。